



# コツコツ とこどん

大仙市立太田中学校  
令和4年5月26日  
NO. 25



うららかに たくましく ~ 耕し 萌えたち みのらせ さきみだる~

## 大仙市の目指す コミュニティ・スクール

社会に開かれた教育課程の実現に向けて  
大仙教育メソッドのさらなる充実・深化のために  
・中学校区の小中連携・地域学校協働本部との協働活動



コミュニティ・スクールは、育てたい子供像、目指すべき教育のビジョンを保護者や地域と共有し、目標の実現に向けてともに協働していく仕組み

## 学校と地域を結ぶ…学校運営協議会

今年度、太田地域は大仙市教育委員会より「コミュニティ・スクール」モデル地域の指定を受け、四つの小・中学校はコミュニティ・スクール（CS）として歩み出しています。簡単に言うとコミュニティ・スクール（CS）とは「学校運営協議会」を設置している学校のことを指し、学校と地域の連携・協力による学校運営により「地域とともにある学校づくり」を推進する学校です。大仙市では上のような仕組みのコミュニティ・スクール（CS）を目指しており、「学校運営協議会」がコミュニティ・スクール（CS）を推進させ、機能させるためのKey organization(カギとなる組織)です。

本校の学校運営協議会の委員は、「佐々木一嘉PTA会長、細川良隆地域学校協働活動推進員、草薨晶子公民館長、太田3小CS会長（未定）、地域住民4名（湯野澤兄一さん・清水川真紀子さん・小松泉さん・倉田千尋さん）、太田3小校長（伊藤由美子、小松完、藤原秀一）太田中校長・教頭」の15名で構成されており、本校のCS会長は、湯野澤兄一さんをお願いしました。

学校運営協議会の主な役割は、学校理解と地域理解を促進し、学校と地域を結び付け、地域全体で子どもたちを育てる体制づくりで、主な活動は次のとおりです。

- ① 学校経営方針の説明と承認・共有、学校経営・教育活動についての意見・提言、地域住民・保護者の意見・願いの伝達[会議]
- ② 学校運営協議会の会議での協議結果・学校の取組の地域への周知、地域の声の聞き取りと学校への伝達[広報・説明・聞き取り・伝達]
- ③ 学校の要請や地域の願いへの対応[協力]

5月25日（水）、コミュニティ・スクール太田中学校のKey organizationである「学校運営協議会」を開催しました。学校運営協議会についての太田市の規則を確認した後、コミュニティ・スクールについてと今年度の学校運営の基本方針（保護者の皆様にはPTA資料として、地域の皆様には全戸配布でお知らせしております。また、6月1日付で、園・小・中15年間で育む「健やか太田『ゆめ』プラン」をお届けします。）について校長が説明し、承認をいただくとともに、「学校に地域の力を 学校が地域の力に」を合言葉に、学校と地域がWin-Winの関係になる活動を目指した今年度のCS活動の具体

- [学校に] 環境整備(学校花壇、校地整備等) 学校行事・授業での指導支援 他
- [学校が] 地域花壇・行事への参加 ボランティア活動 要請への対応 情報発信 他

について協力の返答をいただきました。さらに、学校と地域の橋渡し役を学校運営協議会委員の皆様にはお願いしたところです。



この歩みをチャンスと捉え、学校創立60周年と併せて、地域との連携・協力を一層強化しながら、子どもたちの健やかな成長、本校教育活動の充実・発展につなげていく所存ですので、ご家庭での協力もよろしくお願いたします。